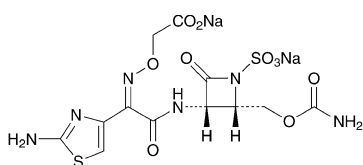


カルモナムナトリウム

Carumonam Sodium

 $C_{12}H_{12}N_6Na_2O_{10}S_2$: 510.37

Disodium (Z)-{(2-aminothiazol-4-yl)[(2S,3S)-2-carbamoyloxymethyl-4-oxo-1-sulfonatoacetidin-3-ylcarbamoyl]methyleneaminoxy}acetate [86832-68-0]

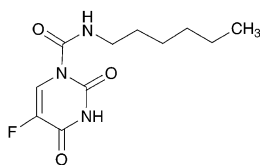
本品は日本抗生物質医薬品基準のカルモナムナトリウムの条に適合する。

性状 本品は白色～微だいたい黄白色の結晶又は結晶性の粉末である。

本品は水に溶けやすく、ホルムアミドにやや溶けにくく、メタノールに極めて溶けにくく、エタノール (95) 又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

カルモフル

Carmofur

 $C_{11}H_{16}FN_3O_3$: 257.26

5-Fluoro-N-hexyl-3,4-dihydro-2,4-dioxypyrimidine-1(2H)-carboxamide [61422-45-5]

本品を乾燥したものは定量するとき、カルモフル ($C_{11}H_{16}FN_3O_3$) 98.0 % 以上を含む。

性状 本品は白色の結晶性の粉末である。

本品は N,N-ジメチルホルムアミドに極めて溶けやすく、酢酸 (100) に溶けやすく、ジエチルエーテルにやや溶けやすく、メタノール又はエタノール (99.5) にやや溶けにくく、水にほとんど溶けない。

融点：約 111 °C (分解)。

確認試験

(1) 本品 5 mg をとり、0.01 mol/L 水酸化ナトリウム試液 0.5 mL 及び水 20 mL の混液を吸収液とし、酸素フラスコ燃焼法により得た検液はフッ化物の定性反応 (2) を呈する。

(2) 本品のメタノール/pH 2.0 のリン酸・酢酸・ホウ酸緩衝液混液 (9 : 1) 溶液 (1 → 100000) につき、紫外可視吸光度測定法により吸収スペクトルを測定し、本品のスペクトルと本品の参照スペクトルを比較するとき、同一波長のと

ころに同様の強度の吸収を認める。

(3) 本品を乾燥し、赤外吸収スペクトル測定法の臭化カリウム錠剤法により試験を行い、本品のスペクトルと本品の参照スペクトルを比較するとき、両者のスペクトルは同一波長のところに同様の強度の吸収を認める。

純度試験

(1) 重金属 本品 2.0 g をとり、第 2 法により操作し、試験を行う。比較液には鉛標準液 2.0 mL を加える (10 ppm 以下)。

(2) 類縁物質 本品 0.20 g をメタノール/酢酸 (100) 混液 (99 : 1) 10 mL に溶かし、試料溶液とする。この液 1 mL を正確に量り、メタノール/酢酸 (100) 混液 (99 : 1) を加えて正確に 500 mL とし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液及び標準溶液 15 μL ずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲル (蛍光剤入り) を用いて調製した薄層板にスポットする。次にトルエン/アセトン混液 (5 : 3) を展開溶媒として約 12 cm 展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線 (主波長 254 nm) を照射するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。次に薄層板を臭素蒸気に 30 秒間さらした後、フルオレセインのエタノール (95) 溶液 (1 → 2500) を均等に噴霧するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。

乾燥減量 0.5 % 以下 (1 g, 減圧, 50 °C, 3 時間)。

強熱残分 0.10 % 以下 (1 g)。

定量法 本品を乾燥し、その約 0.5 g を精密に量り、N,N-ジメチルホルムアミド 20 mL に溶かし、0.1 mol/L テトラメチルアンモニウムヒドロキシド・メタノール液で滴定する (指示薬：チモールブルー・N,N-ジメチルホルムアミド試液 3 滴)。ただし、滴定の終点は液の黄色が青緑色を経て青色に変わるときとする。

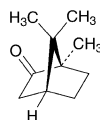
0.1 mol/L テトラメチルアンモニウムヒドロキシド・
メタノール液 1 mL
= 25.726 mg $C_{11}H_{16}FN_3O_3$

貯法 容器 気密容器。

d-カンフル

d-Camphor

樟腦

 $C_{10}H_{16}O$: 152.23

(1R,4R)-Bornan-2-one [464-49-3]

本品は定量するとき、d-カンフル ($C_{10}H_{16}O$) 96.0 % 以上を含む。

性状 本品は無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味はわずかに苦く、清涼味があ